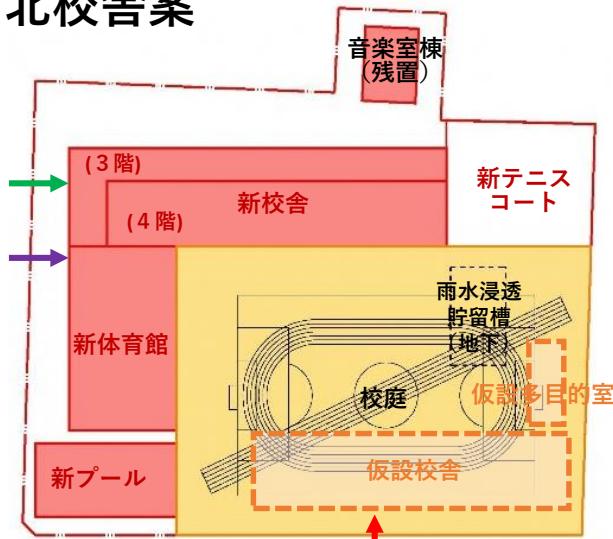




## 北校舎案

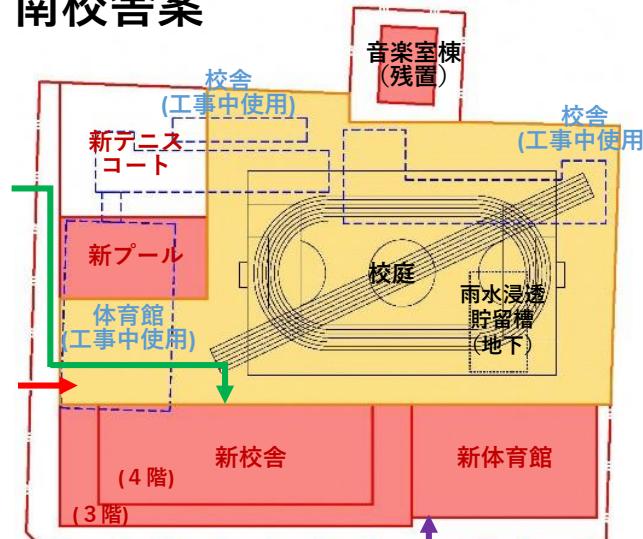


■ 計画建物 ■ 仮設建物 ■ 解体建物  
 → 生徒動線 → 地域開放動線 → 緊急車両動線

### ■ プランの特徴

既存の配置に最も近いプランであるが、日影規制により、建物の位置が既存よりも南により、建物北側が階段状になる。既存の正門からアプローチできる。工事期間中は体育館が使用できなくなるため、近隣の施設を利用する必要がある。

## 南校舎案

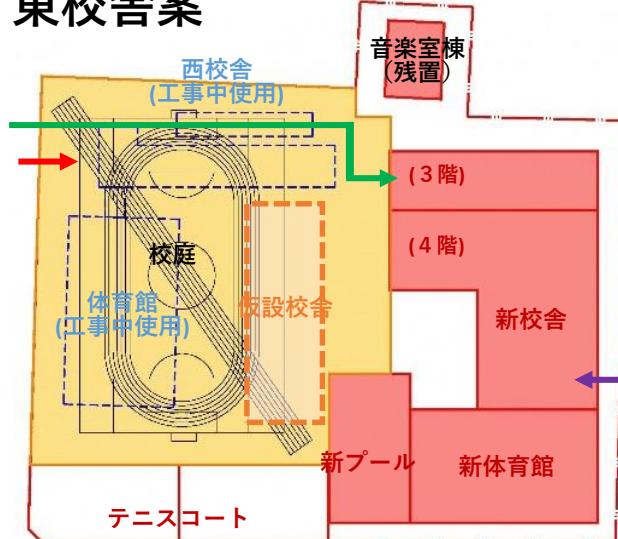


■ 計画建物 ■ 仮設建物 ■ 解体建物  
 → 生徒動線 → 地域開放動線 → 緊急車両動線

### ■ プランの特徴

既存の校舎、体育館を利用しながら、南側に新校舎を配置するプラン。広い校庭を確保できるが、校舎の影がおちる。生徒と開放用のアプローチを分けられるが、既存の正門からは、校舎までの距離がやや長くなり、設計時にアプローチを工夫する。南側へ圧迫感などの影響が懸念される。

## 東校舎案

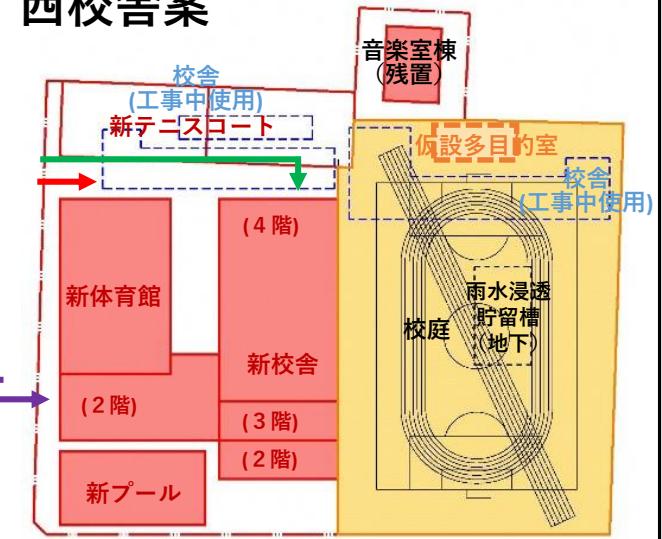


■ 計画建物 ■ 仮設建物 ■ 解体建物  
 → 生徒動線 → 地域開放動線 → 緊急車両動線

### ■ プランの特徴

既存の校舎の一部と体育館を利用しながら、東側に新校舎を配置するプラン。午前中、校庭に校舎の影がおちる。生徒と開放用のアプローチを分けられるが、既存の正門からは、校舎までの距離が長くなり、設計時にアプローチを工夫する。東側へ日影、圧迫感などの影響が懸念される。

## 西校舎案



■ 計画建物 ■ 仮設建物 ■ 解体建物  
 → 生徒動線 → 地域開放動線 → 緊急車両動線

### ■ プランの特徴

既存の校舎を利用しながら、西側に新校舎を配置するプラン。工事中体育館は使用できないが、北東にプレハブの多目的室を設置可能。夕方、校庭に校舎の影がおちる。生徒と開放用のアプローチを分けられ、生徒は既存の正門からアプローチ。西側へ多少の日影などの影響が懸念される。

仮設校舎	あり（学年集会用多目的室設置）
アプローチ	既存と同じ
ゾーニング	プールと体育館が一体 音楽室棟と校舎が近い
校庭	既存よりやや狭くなる
直線走路 (50m以上必要)	走り抜け80m
教室採光	北・南
雨水浸透貯留槽	既存を利用できる
周辺への影響	現在とほぼ同じ
工事中の校庭	比較的確保できる
小中共用時の校庭	比較的確保できる
工事中の体育館	外部施設利用
小中共用時の体育館	新体育館を共用
工事中プール	利用不可
小中共用時プール	利用可能

仮設校舎	なし
アプローチ	既存正門からは少し遠くなる
ゾーニング	プールと体育館が離れる 音楽室棟と校舎が離れる
校庭	既存よりやや広くなる、影
直線走路 (50m以上必要)	走り抜け100m（ラバー舗装など）
教室採光	北・南
雨水浸透貯留槽	既存を利用できる
周辺への影響	南側への圧迫感・視線
工事中の校庭	狭い
小中共用時の校庭	比較的確保できる
工事中の体育館	旧体育館を利用可能
小中共用時の体育館	新・旧体育館を使い分け可能
工事中プール	既存体育館解体時（井之頭小完成後）を除き、利用可能
小中共用時プール	利用可能

仮設校舎	あり（一部）
アプローチ	既存正門からは遠くなる
ゾーニング	プールと体育館が一体 音楽室棟と校舎が近い
校庭	既存よりやや狭くなる、午前中影
直線走路 (50m以上必要)	走り抜け80m
教室採光	北・東・西
雨水浸透貯留槽	再整備が必要
周辺への影響	東側への日影・圧迫感
工事中の校庭	狭い
小中共用時の校庭	面積は一定確保できるが、不整形
工事中の体育館	旧体育館を利用可能
小中共用時の体育館	新・旧体育館を使い分け可能
工事中プール	既存体育館解体時（井之頭小完成後）を除き、利用可能
小中共用時プール	利用可能

仮設校舎	なし（学年集会用多目的室設置）
アプローチ	既存正門からアプローチ
ゾーニング	プールと体育館を一体整備 音楽室棟と校舎がやや離れる
校庭	既存よりやや狭くなるが、中庭がとれる、夕方に影
直線走路 (50m以上必要)	走り抜け80m
教室採光	東・西
雨水浸透貯留槽	既存を利用できる
周辺への影響	西側へ多少の日影
工事中の校庭	比較的確保できる
小中共用時の校庭	十分確保できる
工事中の体育館	外部施設利用
小中共用時の体育館	新体育館を共用
工事中プール	利用不可
小中共用時プール	利用可能